

大野木グラウンドワークだより

平成 21 年 4 月 15 日 発行 NO 31 発行責任者 藤田 博、伊藤 晋

4 月 11 日（土）、参加者 20 名、4 月はじめ何かと忙しく一週間遅れの日程となりました。このところ高気圧の中、快晴続きで夏日の連続、モー朝から暑いですね

嬉しいことに今日から巨漢：伊藤達夫さんが参加してくれました。朝、皆さんに紹介いたしますと「見かけは力もちのようですが実は力はありません、ご飯はいっぱい食べますが・・・42 年の勤めを終え 4 月に帰ってきましたヨロシク」とのこと。一同拍手で大歓迎

炭窯点検班、観察デッキてすり班、親谷の樺取り班そして食事班の 4 版編成での活動となりました。

炭窯を開けたところ、残念ながら奥まで灰となっていることが判明、やはり火止め後に天井からの空気もれが原因でした。そこで天井を落として再度やり直すことに。

まずはレーキで灰をかき出して、焼き土と混ざらないように、次に天井落としの土は別に保管して再使用することに

10 時の休憩時に女性陣も加わっていただき 20 決算、21 事業計画と予算について資料により説明。

親谷から樺の太いものが軽トラ 2 台に満載して到着。

一方、炭窯天井は焼土となっており取り出しはすごいほこりの中、夏日で汗が流れほんとうにお疲れ様でした。

観察デッキてすりは完成しました。これでこどもたちは遊びのメニューが増えました。階段はてすり、上級生は竹を登るか、降りるときもロープを使えます。

お昼は山室さんの桜の下でお花見昼食となりました。よもぎのてんぷら、おにぎり、フルーツいつものようにバラエティに美味しい昼食を用意いただき花吹雪を受けておだやかな季節のなかで楽しいお話会となりました。

年度としての締めはいたしました。今年度新たな挑戦としてさらに力を合わせて頑張っていきたいと思います。

老婆と息子

ドアの斜めから廊下越しに、手前に白髪の小柄な老婆がいる。その向こう側に頭が光った眉毛のすっきりした息子らしい男が座っている。老婆はしきりと手を振り頭を上下させながら息子らしき向かい側の男に話をしている。どうも息子らしい、ずっと老婆は話続けている。それで息子は顔を老婆に向けて時折うなづくだけである。

先刻以来ずっと老婆は右の男性を見て、正面を見てしきりに何かを話している。そうするとまた男は柔和な顔をしてうなづくのである。

今度は私の前にある廊下の端のテーブルに夫婦が座りお菓子を食べだした。今度はこの夫婦の声が時折聞こえる。「ししだからぬい込んだかな」とか「今日はこんどったが何でやろ」「みんなリストラの人ばっかか」という。

そして、さっきの老婆は壁にもたれてまだ何か話している。男も壁にもたれて何かうなづいている。

と、こちらの夫婦を見ると「味がついとる母さん」と男は焼きそばを食べだした。すると、「味はどう」と女性がソースをもってきた。「ピーマンが入とる、おいしいね」と仲良くそばを食べている。

私は電動マッサージ機に乗って本を読んでいたのだが、いつの間にか寝てしまって、ふと目をあげたときこの二組の人たちに目がいったのである。

目の前を男女が数え切れないくらい行ったり来たりしている。テレビは何か若者の芸能バラエティ番組をやっていてその音が響いてくる。廊下の方ではゲーム機の音がプーカ、プーカとしている。

ああよく寝たな、すっきりした。

と、先ほどの老婆が私の隣の電動いすに座って「小さいで頭が届かんがね」息子が「10分200円」と言ってお金を入れて向こうへ行ってしまった。

老婆は「足が気持ちよい」といって、87歳を聞くと87歳という、別に住んでる息子と来たという。

この按摩器は足が楽で良いという。

孫はわしが育てた、嫁にいったが今でも「ばあちゃん、ばあちゃん」と来る

そして「どうしとるかね、これ食べ」とあれこれ持ってくるわね

夏はひ孫まで一緒に昼寝するという

戦時中は難儀して食べるのも食べずに苦労して

こんだけ一代に変わるものとは、人間までも変わってしまった。と

按摩機が止まって、老婆は息子のそばにもどり、みかんを食べながら笑っている。

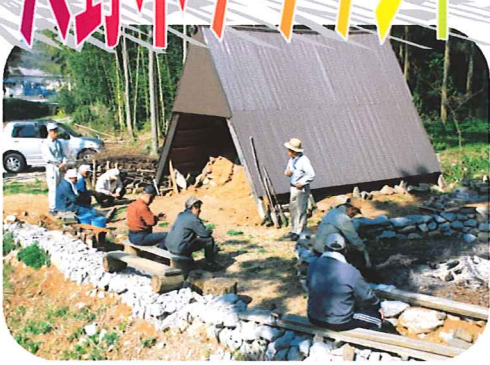
うーん、目を覚ましてもう一冊の本に出会えたのかな。

目は次の頁の活字を追っているが、頭の中には老婆と息子が居座っている。

大野木グラウンドワークだより

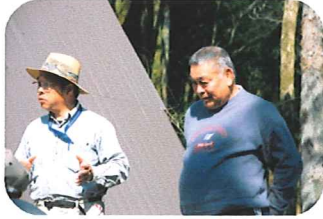
NO31

2009年4月11日(土)晴れ



3月3日に炭窯に火を入れ、今日は待望の炭出し日、窯をのぞくと
いっぱい生木を入れた炭窯の中は黒い炭でなく白い灰でした。**残念無念。**

新しい仲間が加わりました6組の伊藤達夫さんです



上がる時はロープと階段でどうぞ



下りる時は竹伝いにスルスルと下りるぞ



今回の材料も揃えて頂きました



スモモが咲き、夏が楽しみ



ヤマムロさんの敷地をお借りしての花見、時々桜吹雪が舞いました。



シイタケもポチポチ出てきた



さくら満開中



お待ち、観察デッキがヤット完成しました。見晴らし抜群です。



花見弁当作りのスタッフです。安価の材料を豪華に